

施設紹介

研修室

研修室利用料金（附属設備使用料を含む）

区分	1時間
研修室1（77㎡）	650円
研修室2（55㎡）	390円

※減免等については、規定がありますのでお尋ねください。



古賀植木とは…

古賀植木の栽培は約400年と非常に古く、元禄時代には、すでにその記録が残されており、幕末の文化・文政の頃には、長崎の貿易商の手によってオランダ船や唐船にも輸出されていました。

古賀では雨が降った翌朝の会話に、必ずといって良いほど「よか雨やったね（植物には、いい雨でしたね）」という言葉が出てきます。植木や植物に対する愛情こそが技術を生み、伝統となって受け継がれてきたのだと思います。

古賀植木園芸組合は、天保年間（1830年頃）の植木仲間に端を発し、大正末期に開催された長崎市主催の開港350年記念博覧会を期に正式に結成されました。昭和12年には長崎観光協会の協力で植木栽培地の開放や展示即売などがあるハイキングコースが設定された経緯があります。植木の産地ならではの澄んだ空気と花々や木々の香りを楽しんでいただきたいと思います。

植木の里散策道のご案内

長崎市植木センターから山あいに向かう散策道沿いには、どの家庭にも植木を植えてあります。聞いてみると、「ひい爺さんが植えた木、そのまた爺さんが植えた木」などが大事に育てられているところが数多くあります。

約400年の歴史が語るとおり、樹齢数百年を超える植木が現存し、自由に散策できます。



長崎市植木センター

お問い合わせ／お申し込み

〒851-0131 長崎市松原町 2624 番地 1

TEL/FAX.095-837-8182

開館時間 午前9時～午後5時 休館日 毎週月曜日、年末年始

※イベント開催時等には、開館時間、休館日を変更する場合があります。

<http://www.kogaueki.or.jp/uekicenter/index.html>

1

雄光苑

ゆうこうえん



樹齢150年を超えるクロマツやゴヨウマツの手入れが見事です。クロマツやゴヨウマツ、イヌマキの老木の仕立物の植木を主に生産しています。

2

赤瀬邸

あかせてい



日本一のラカンマキ（樹齢約600年、高さ約10m）を主木とした枯山水庭園です。この主木を母樹として挿し木で多くの植木が生産されています。

3

茂樹園

せいじゅえん



イヌマキの大型仕立物植木があります。またこのクロマツの手入れはどれを見てもすばらしく、当主の深い愛情が感じられます。

4

昭緑園

しょうりよくえん



赤瀬邸の大槓と後ろの山々を借景にした庭園です。クロマツ、ゴヨウマツ、サツキなど、九州屈指の高級盆栽を生産しています。

5

共楽園

きょうらくえん



江戸後期に作庭され、数回の改修を経て現在に至っています。自然の地形と雰囲気を生かして作られた庭園です。

6

恵比須神社

えびすじんじや



数種類のヒラドツツジが植えられ、橘湾も望めます。

7

松花園

しょうかえん



樹齢500年といわれるヒイラギがあります。また、カイズカイブキは大阪から長崎に初めてきた苗木の中の1本で、樹齢は100年を超えています。

8

南荘園

なんそうえん



さまざまな植木が生産されており、特にユリノキの仕立物の植木は珍しい。当主の誕生の記念樹だそうです。

9

久保田植木・越樹園

くぼたうえき
こしぎえん



このあたりは、松とコケが見どころ。特に石垣にサツキの古木がのびる姿は見事!!

10

迎仙閣

ぎょうせんかく



モミジの新緑と紅葉、5月のヒラドツツジが美しく、造形的にも評価の高い庭園です。ここの座敷から景色を詠った吉井勇歌碑、芒塚の保存の必要性を詠んだ高濱虚子句碑があります。

400年の歴史を誇る古賀植木の里 散策ルート図

一部を御紹介しております。
癒しの空間を心ゆくまでお楽しみ下さい。



こがみどりばし
間ノ瀬川

長崎市植木センター
和一輪
川添竹材商店
コンビニ

長崎県トラック協会

牟田内科小児科医院

共楽園緑化建設

松原バス停

コンビニ

景照園

諫早

松原町

どんくがま
呑久窯

肥前古賀駅

松原公民館

古賀小学校
(創立100周年記念の日本庭園)

往路 →
復路 ←
主要車道
片道 1.2 km

